

1998 年度土地制度史学会秋季学術大会（於 東京大学）

第1日 11月21日（土）

1. 自由論題報告 経済学部

第1会場 第4教室 9:30~16:00

1. 啓蒙と人間—コンドルセの社会理論の検討— 大阪商業大学 森岡 邦泰
2. 「偉大な社会」期の住宅政策と住宅産業 京都大学大学院 豊福 裕二
3. NAFTAにおけるサービス貿易としての電気通信産業の競争と協調
横浜国立大学大学院 島本 昌和
4. アメリカ環境保護庁のガソリン含鉛規制と石油精製産業
京都大学大学院 野口 義直
5. 90年代における日本資本主義再生産構造分析序説
専修大学北海道短期大学 寺本千名夫

第2会場 第3教室 9:30~17:00

1. 中国の経済開発と土地制度の変化—農村地域の「小城镇建設」を巡る土地問題の研究—
(財)農村開発企画委員会 張 安明
2. 韓国における農地の賃貸借について—全羅北道の稲作地帯における農家の
聞き取り調査から 九州大学 深川 博史
3. チリにおける資本主義発展と農村構造—19世紀後半の中央部農村地域を中心に—
京都大学大学院 中西 三紀
4. アメリカ植民地下フィリピンにおける米穀危機の政治経済
—米価政策と華人・地主の対応— 北海道大学大学院 千葉 芳広
5. フランス海外領土政策と欧州経済共同体設立交渉 名古屋大学研究生 藤田 憲
6. オイル・ラッシュ—土地と石油を求めて— 関西大学大学院 豊田 太郎

第3会場 第5教室 9:30~17:00

1. イギリス中世末期の農村社会変動と賦役の金納化
新潟大学 赤澤 計眞
2. 「エドワード期」(1896-1913)におけるイギリス株式銀行の地方展開と産業金融
名古屋大学大学院 古賀 大介
3. イギリス・アイルランド間財政関係の推移と1914年「アイルランド統治法」の成立
岩手大学 佐藤 芳彦
4. 第一次大戦前における在英ドイツ資本の活動
八戸工業大学 大津 正道
5. 第一次世界大戦時イギリス商工業復興計画ーバルフォア委員会報告書成立の背景ー
東京大学大学院 秋富 創
6. 大恐慌期イタリアにおける産業救済ーIRIによるSIP(ピエモンテ水力発電会社)グループの解体ー
名古屋大学大学院 伊藤カンナ

第4会場 第2教室 9:30~16:00

1. 茨城・千葉県地域における人造肥料特約販売網の成立と展開
東京大学大学院 市川 大祐
2. 1930年代の組合製糸と農村構造ー長野県下伊那郡山吹村の事例ー
阿南高校 田中 雅孝
3. 日本資本主義論争ーその現代的意義とは何かー
静岡大学 山本 義彦
4. 戦時・戦後統制期の物価政策
東京大学大学院 山崎 澄江
5. 復興期における引揚企業団体の活動ー戦前期海外進出企業の復帰過程ー
東京大学 宣 在源

2、総会 第2教室 17:00~18:20

3、懇親会 山上会館(地階/食堂) 18:30~20:30

第2日 11月22日(日)

共通論題報告 経済学部

「20世紀資本主義 — 歴史と方法の再検討 — 」

第1グループ

第1セッション「市場と国家」 第1教室 9:30~12:30

1. ニューディール期アメリカの市場と国家 横浜商科大学 楠井 敏朗
2. ナチス期ドイツにおける「課題としての競争」政策 千葉大学 雨宮 昭彦
3. 戦後日本の産業政策と政府組織 東京大学 岡崎 哲二

司 会

横浜国立大学 権上 康夫
東京都立大学 山崎 志郎

第2セッション「労働と福祉」 第1教室 14:00~17:00

1. 日本の労働と福祉—退職過程からみた関係史— 東京大学 佐口 和郎
2. 20世紀アメリカにおける労働と福祉
—American Standard of Living と Welfare Capitalism— 中央大学 関口 定一
3. 非市場的調整の発展—20世紀フランスにおける労働と福祉— 立命館大学 深澤 敦

司 会

東京大学 小野塚知二
千葉大学 三宅 明正

第2グループ

第4セッション「現代農業問題」 第5教室 9:30~12:30

1. 戦後土地改革の論理と射程 京都大学 野田 公夫

2. EU 農政の総括と展望 東北大学 柘植 徳雄

3. 日本農政の総括と展望－農業基本法以降の農政展開－ 東京大学 小田切徳美

司 会 横浜国立大学 田代 洋一
東京大学 岩本 純明

第5セッション「環境問題」 第5教室 14:00～17:00

1. 持続可能な発展と企業環境主義－環境団体から見た環境近代化論批判－
東京経済大学 福士 正博

2. 環境問題と諸経済学 千葉大学 工藤 秀明

司 会 関東学院大学 久保 新一
千葉大学 秋元 英一

第3グループ

第7セッション「グローバリゼーション」 第2教室 9:30～12:30

1. グローバリゼーションと多国籍企業 福島大学 井上 博

2. 現代帝国主義の第二段階と大衆社会の再収縮 都留文科大学 後藤 道夫

3. 多国籍企業とグローバル・スタンダード－両報告のコメントを中心に－
横浜国立大学 萩原伸次郎

司 会 法政大学 増田 正人
武蔵大学 河合 康夫

第8セッション「国際通貨体制と金融危機」 第2教室 14:00～17:00

1. 第2次大戦に至る世界経済体制の対極化過程－「政治経済学」的視角からの再検討－
横浜市立大学 平 智之

2. 戦後 IMF 体制の構造転換－通貨危機・石油危機の発現過程を通して－
東京大学 伊藤 正直

3. 「ドル本位制」と通貨危機－システム民営化の眼界－

甲南大学 山本 栄治

司 会

静岡大学 山本 義彦
名古屋大学 金井 雄一

第3日 11月23日（月） 経済学部

第1グループ

第3セッション「戦後改革50年」 第1教室 9：30～12：30

1. 西ドイツにおける戦後経済改革－ヨーロッパの戦後改革の一環として－

東京都立大学 柳澤 治

2. アメリカ経済の戦後再転換（1945-49年）－戦後経済システムへの移行－

武蔵大学 河村 哲二

3. 日本の戦後経済改革－非軍事化と民主化－

成城大学 浅井 良夫

司 会

都留文科大学 大門 正克
東京大学 廣田 功

第2グループ

第6セッション「社会主義」 第5教室 9：30～12：30

1. ソ連における計画化の源流とその思想

東京外国語大学 鈴木 義一

2. 体制転換と所有制度

北海道大学 山村 理人

3. 社会主義体制研究の総括によせて

立教大学 中江 幸雄

司 会

日本福祉大学 島崎美代子
国学院大学 荒田 洋

第3グループ

第9セッション「東アジア経済」 第2教室 9:30~12:30

1. 東アジアにおける「広域的循環」構造の形成と破綻 関東学院大学 藤井 洋次

2. 東アジア金融危機と中国 筑波大学 姚 国利

3. コメント 立教大学 郭 洋春

司会 大阪商業大学 滝沢 秀樹
横浜市立大学 金子 文夫

総括セッション 第1教室 14:00~17:00

共通論題についての総括討議

司会 東京経済大学 石井 寛治
京都大学 中野 一新
二松学舎大学 井上 巽